

INDEX

協同組合間協同、そしてその「先」

巻頭言

協同組合運動の常設センターの発足を祝す……増田 佳昭 1

争論 協同組合間協同の新段階……2

01 日本協同組合連携機構の課題と可能性……勝又 博三 3

02 協同組合間協同と連携への期待……田中 夏子 11

特集 協同組合間協同、そしてその「先」…… 19

01 食をめぐる協同組合間協同—JA 東とくしまとコープ自然派の事例から……加賀美 太記 20

02 森から考える協同のネットワーク……竹野 豊 27

03 地域社会の課題に協同組合間協同で立ち向かう

一兵庫 JCC の取り組みと協同組合横断的な人的ネットワークの形成……下門 直人 35

04 協同組合間連携の新段階における協同組合法……多木 誠一郎 41

05 食品分野における中小企業組合の新展開～福島県食品産業協同組合に着目して～……則藤 孝志 49

05 市民社会の中における生協の県連を考える……三浦 一浩 57

書評

01 『新時代の協同組合職員』堀越 芳昭 著・日本協同組合連携機構 著……山縣 宏寿 64

02 『協同組合のコモン・センス』中川雄一郎 著……浮網 佳苗 66

03 『〈食といのち〉をひらく女性たち 戦後史・現代、そして世界』

佐藤一子・千葉悦子・宮城道子 編著……山野 薫 68

投稿規程…… 70

バックナンバー／編集後記…… 71

小
紋
撰
選



表紙紋様「網代入り代わり格子縞」

この文様は、縦縞、格子模様、網代文様を組み入れて、現代的なデザイン性のある斬新な模様を作り出しています。「網代」とは、竹、葦、または、檜を薄く削った「へぎ」と呼ばれるものを、斜めに又は、縦横に編んで柄を作り出すものです。竹、葦、檜等様々な材料を組み合わせ、新しい斬新な文様を作り出します。現在社会においても、様々な要素、特異性を持っている組織が協業協力して、100年、200年先でも評価されるような活動をされることを望みます。江戸時代に創り出された、この柄を見て下さい。全体の構成も非常に優れており、現在社会に於いても十分通用する華やかな縞模様となっております。

田内隆司／京小紋画像提供（田内設計事務所）